

# LPAの会からお役立ち情報

## copeで備える保障②(全4回) cope共済の特徴

### (1)《たすけあい》

「《たすけあい》」は死亡や入院・手術、災害・個人賠償責任保険(特約で付帯できる)などがセットされた保障で次の4種類があります。①死亡・医療ともある程度の保障を備えた「ベーシックコース」、②死亡保障を小さくして掛け金を抑えた「医療コース」、③子供の入院やケガ通院に手厚い「ジュニアコース」、④女性特有の病気に手厚い「女性コース」。いずれも個人賠償責任保険を追加できます。医療コースと商品もあり、他の保険にはなかなか入れない方でも利用できる場合があります。また、普通の加入条件のコースには先進医療特約を追加することもできるコースもあります。

1年ごとの自動更新で掛け金は年齢にかかわらず一定です。これは一般的に若いうちは割高ですが年齢が上がると割安になることを意味します。年齢が上がると普通は保険料が上がって払うのが大変たり、病気をすれば新たに加入することができなかつたりしますが、入院などの共済金を受け取つたとしても契約が終了したたり、掛け金が上がることはあります。保障は満65歳までですが、その後は「プラチナ85」に移行できます。保障内容や掛け金は変わりますが、無保障になる心配はありません。

「《たすけあい》」は死亡保障がそれほど大きくないので、子育て中の一家の大黒柱には少し不足かも知れません。どちらかと言えば補助的に生計を担う人向きです。大黒柱の場合はこれをベースとして、足りない保障を必要な時期だけ付け足すといいでしょう。

### (2)《あいぱらす》

「《あいぱらす》」は10年更新型の定期共済で、死亡保障に入院とがんの特約を付けることのできる商品です。「《たすけあい》」

では不足する死亡保障を補うことができます。若い独身者なら「《たすけあい》」より少ない掛け金で必要最小限の保障を手に入れることができます。更新のたびに掛け金は上がりますが、子供が大きくなったり家を建てたりして団体保険などに加入したら、保障額を小さくして掛け金を抑えることができます。自分に合わせた保障設計ができるのがいいところです。加入できるのは満70歳まで、最高満85歳まで保険を続けることができます。ただし、保障額には限度があります。

### (3)《ずっとあい》

「《ずっとあい》」は終身型の共済で、生命保障と医療保障があります。加入時の掛け金がずっと変わらないこと、保障がずっと続くこと、生命保障では途中で解約すると「解約返戻(へんれい)金」が戻ってくることが特長です。これは掛け金の中に積み立て分が含まれているので戻つてくるのですが、その分、「《あいぱらす》」のような定期型より掛け金が高くなっています。掛け金の払い方には終身払いと短期払いで払込満了になるものがあります。掛け金は短期払で払込満了の方が高いのです。掛け金をきれいに洗つたヨーグルト容器(400gのものがちょうどよい)で食パン1枚



### カンタン小物

#### 食パンに絵を描こう!

ヨーグルトの空き容器で



copeすけくんを描きました!  
似ているでしょうか?

※今回は五所川原地域リーダー会から教えてもらいました。  
※写真のトーストは職員が制作し、おいしくいただきました。

### 報告

高齢者等見守り活動で人命を救った職員を表彰しました。

copeあおもりでは、2014年2月から高齢者等見守り活動の協定を締結し、配達先や地域での見守り活動を行っています。6月10日(木)「ねぶたの家ワ・ラッセ」で高齢者等見守り活動において人命を助け、活動開始から2020年度までの間に、地域・組合員さんのお役に立った職員への表彰式を行い、7名の職員に表彰状を授与しました。



### 今回表彰された職員の皆さん

対応年度	所属部署	氏名
2015 年度	八戸センター	天間千春さん
2018 年度	十和田センター	川岸寿美子さん
2019 年度	青森センター(配食)	山下佳郁子さん
2019 年度	青森センター	赤坂聖史さん
2019 年度	八戸センター(配食)	大崎美恵子さん
2020 年度	八戸センター	中村紫さん
2020 年度	八戸センター	中田昌代さん